

## 事例 15 栃木県 T H P 推進協議会

～ 平成 17 年度に T H P で全国初の緑十字賞を受賞、現在も 5 カ年計画を策定して取組 ～

<b>1 団体の概要</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○1993 年（平成 5 年）3 月に設立された栃木県内企業の協議会組織。</li><li>○会員数は 233 社（平成 30 年 12 月末）。</li></ul>
<b>2 健康確保対策の特徴（取組の経緯、体制、内容など）</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○平成 6 年～23 年に運動実践専門（ヘルスケア・リーダー）研修会の栃木特別コースを開催。</li><li>○平成 10 年に第 1 期栃木県健康保持増進対策推進 5 カ年計画をスタートし、現在は第 6 期 5 カ年計画を推進中（平成 30 年度～34 年度）。</li><li>○平成 11 年から監督署ごとに「地区 T H P 推進協議会」を設立し、現在、8 地区に協議会。毎年 8 地区で、総会、講演会、T H P ウォーキングを実施。</li><li>○平成 17 年度に T H P で全国初の緑十字賞を受賞。</li><li>○全国 T H P 推進協議会表彰では、毎年 3 社と 1 名が受賞。</li></ul>
<p>★協議会の状況（強み・弱み等）を踏まえた工夫や、取組が上手くいくポイント</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○栃木労働基準局（現・栃木労働局）および県内各労働基準監督署、県内各労働基準協会の協力のもと、県下事業場、関係機関が「健康づくり」のノウハウを情報交換、勉強するための組織として設立された。</li><li>○最近では、「健康経営」に取り組んでいる事業場が入会している。</li></ul>